


行政視察報告書


平成30年3月31日


笠岡市議会議長 殿

(出張者) 徳清会

議員 森岡 聡子 

議員 仁科 文秀 

議員 東川 三郎 

議員 大山 盛久 

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

記

行程

3月27日 14時～15時30分 坂井市「三国湊町家活用プロジェクト」について

3月28日 10時30分～17時

能美市「人道の船陽明丸顕彰会」等について

3月29日 9時20分～10時40分

白山市「通年議会制に伴う議会運営」について

【1】福井県坂井市

住 所	坂井市三国町北本町四丁目6番55号
電 話	0776-82-8392
視察案件	三国湊町家活用プロジェクト
期 日	平成30年3月27日(14時～15時30分)
応 対 者	別紙名刺のとおり
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	三国湊町屋及びその一帯

概 要	<p>【視察目的】</p> <p>JRや高速道路の恩恵を受けないで、取り残されたとも言える三国町が、どのようにしてまちおこしに取り組んでいるのか、笠岡市に参考になることはないかを視察する。</p>
	<p>●4町の対等合併でできた坂井市の中でも、三国町は人口減が激しく、まちの振興、観光の活性化などが大きな課題であった。江戸時代から明治初期まで北前船が出入りする北国七湊の一つとして栄え、明治中期以降は鉄道普及により急激に衰退した。</p> <p>しかし、繁栄期を偲ばせる歴史的建造物や景観が残っていたので、平成期に入って、その修復や整備に力を入れた。そして、平成25年～27年には福井県から1億円、坂井市から5000万円の資金を得て、「三国湊町家プロジェクト」に取り組んでいる。古い町並みが何百メートルにも及び、歴史を感じさせる。建物の多くは持ち主から安い賃料で借りているという。</p> <p>●平成24年には、「一般社団法人三國會所」を設立。平成28年度ふるさとづくり大賞「総務大臣賞」を受賞している。プロジェクトでは、6軒の空き家改修と利活用を進めており、ゲストハウスもあり福井テレビ坂井支局も古い建物をうまく活用している。一帯の古い町並みが印象に残る。</p> <p>●同じ三国町内には、約3キロメートル離れたところに有名な東尋坊があり、年間150万人を超える観光客を迎えている。この観光客を町家一帯に誘導したいということだが、まだうまくいっていない。</p> <p>それでも平成27年度の8.1万人は前年度比126%で過去最大の増加率。新たな移住者も出てきている。東京大学と共同研究で「三国まちづくりビジョン」を策定している。当日宿泊したホテルにもほぼいっぱいかとも思えるお客が宿泊しており、中国・東南アジアからのお客も目立った。可能性を感じさせた。市役所、住民、商工会、観光連盟、民間企業、大学などとの委員会の設立も計画されている。</p> <p>●歴史的建造物の保存、改修に力を入れており、北前船の町という印象を強くした。北前船での日本遺産もねらっている。笠岡には、こうした歴史を偲ばせる建造物や景観が少なく、この点でのまちづくりは期待できない。残念である。東京大学、福井大学など大学との連携を進めていることにも感心した。</p>
	<p>視察資料 視察状況写真 名刺</p>

【2】石川県能美市

住 所	能美市福岡町口10番地
電 話	0761-55-1267
視察案件	人道の船陽明丸顕彰会等の活動と能美市の取り組み
期 日	平成30年3月28日(10時30分～17時)
応 対 者	別紙名刺の通り
視察状況	別紙写真の通り
訪問施設	人道の船陽明丸顕彰会、能美市役所、森元総理生家・日露友好親善資料館
概 要	<p>【視察目的】</p> <p>100年前に約800人のロシアの子どもたちを救出した茅原基治船長。この笠岡市出身の船長の偉業を2年かけて探し当てた北室南苑さんの顕彰会を訪れ、展示物を見、話をしっかり聞くこと。また、森喜朗元総理大臣との関係もあってロシアとの親交がある能美市を訪れ、市長にも表敬訪問する。</p> <p>●このたびの視察日程は、人道の船陽明丸顕彰会がセットしてくれ、その通りの日程で進められた。まず、顕彰会へ行き100年前のロシア革命時の資料や収集した地図、写真などを見せてもらい、時代背景の説明を受けた。世情不安な時代に、陽明丸を出して人命を救った船主の勝田銀次郎氏、さらに危険極まりない航海を引き受けた茅原基治船長の偉業を確認した。</p> <p>●その後、100名を超える顕彰会の会員のうち、代表的な9名の参加のもと「笠岡市議会能美視察訪問団をお迎えして」と題する意見交換会が開かれた。一連の陽明丸の事跡をまとめた『デジタル紙芝居』の制作が金沢工業大学の学生たちの協力を得てできたことを聞いた。陽明丸顕彰会の組織が、日常的に活動していることを理解した。会員でもある能美市議会の山本議員が午後は最後まで車を運転し随行してくれた。</p> <p>●次に訪れた能美市役所では、井出市長・谷口教育長らと約40分面会。小林市長のメッセージもお渡しした。さらに能美市議会議長にも同席をしていただいた。平成30年度からは、中学校1年生の道徳の時間でこの陽明丸の関係の授業を市内一斉にすることになったことを聞いた。ロシアのシェレホフ市と能美市が友好都市であり、中学校2年生の代表12名を毎年派遣していることもあって、その前の1年生で授業をすることにしたという。</p> <p>井出市長は、おだやかで柔軟な対応ができる人で、陽明丸の事跡にも関心をもっている。また、笠岡市の道の駅にも興味を持たれたようだった。</p> <p>●当日、地元の新聞社が取材に来ており、訪問のようすを記事にしてくれた。記事は添付資料の通り。</p> <p>●笠岡市における茅原船長の顕彰はスタートしたばかり。これから連携をとりながら進めていくことになる。</p>

	研究においては、能美市の顕彰会にはかなわないので、笠岡市は笠岡市でもりあげて、茅原基治船長の偉業を市内外にしっかり発信していきたい。
添付書類	視察資料、視察状況写真、名刺

【3】石川県白山市

住 所	白山市倉光二丁目1番地
電 話	076-274-9580
視察案件	通年議会制に伴う議会運営
期 日	平成30年3月29日(9時20分～10時40分)
応 対 者	別紙名刺の通り
視察状況	別紙写真の通り
訪問施設	白山市役所
概 要	<p>【視察目的】</p> <p>市民に開かれた議会をめざす笠岡市議会として、通年議会等の取り組みをして実績を上げつつある白山市議会の施策の成果と課題を聞いて、今後の参考にする。</p>
	<p>●市長の専決処分を問題視してきた市議会が、平成25年9月から通年議会を導入。それまで、会期中でないときは市長が臨時会を招集していたが、通年化することによって、休会中でも議長の権限で会議を再開することができるようになった。市民の意思にすばやく対応ができ議会活動が活発になった。年4回の定例会議のほか、必要に応じて本会議を随時開催している。実施に関する規定もつくっている。</p> <p>●笠岡市議会ができていない取組として、3常任委員会がおこなう意見交換会がある。</p> <p>これは、議員の専門性を高めるとともに、議会がおこなう活動に市民が参加できる機会を確保しようとするもの。総務企画常任委員会では、市防犯協会、人権擁護委員など、文教福祉常任委員会では、公民館連合会、市PTA連合会など、産業建設常任委員会では、土地改良区、市観光連盟など。有益な意見交換会になっている。そのほか、議会運営委員会の意見交換会では、議員定数について、町会連合会理事会や各種団体の意見を聞き、平成25年3月から28人の定数を21人に削減している。</p> <p>●報酬の改正では、特別職報酬等審議会からの答申を受け、市長から一律7万円増額の議案が出て、賛成多数で可決している。しかし、定数を減らしたことから、年間約3000万円の削減ができ、新人議員が増え、平均年齢も62歳58歳に下がっている。</p>

	<p>報酬が上がったことにより、議員の責任感、やる気が向上し、広報紙の作成は印刷・発注業務を除いては、原稿の作成や取材も議員がやるという。</p> <p>●また、議会報告会等での大学生や高校生の参加を積極的に進めていることも参考になった。若い人たちの議会参画、市政参加は、笠岡市の活性化や定住促進にも資する。</p>
添付書類	視察資料、視察状況写真、名刺

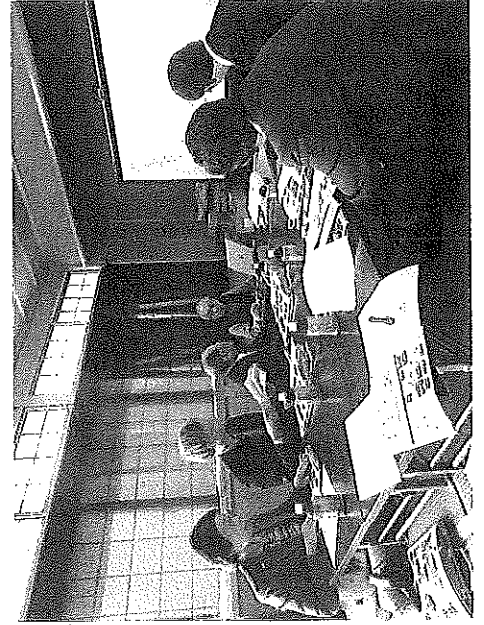
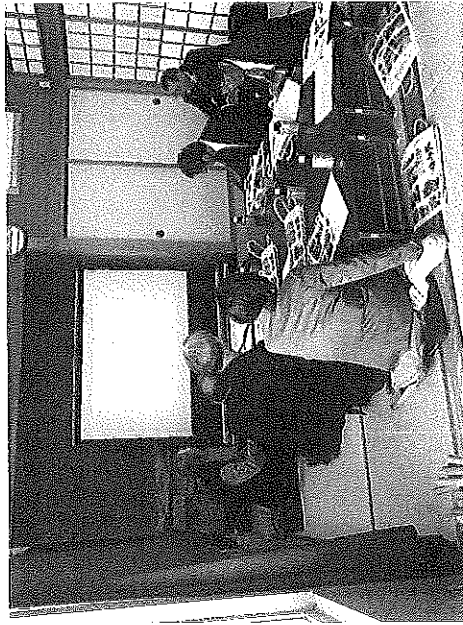
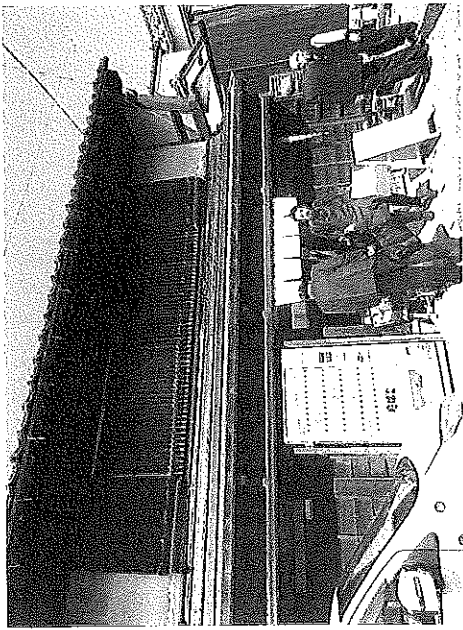
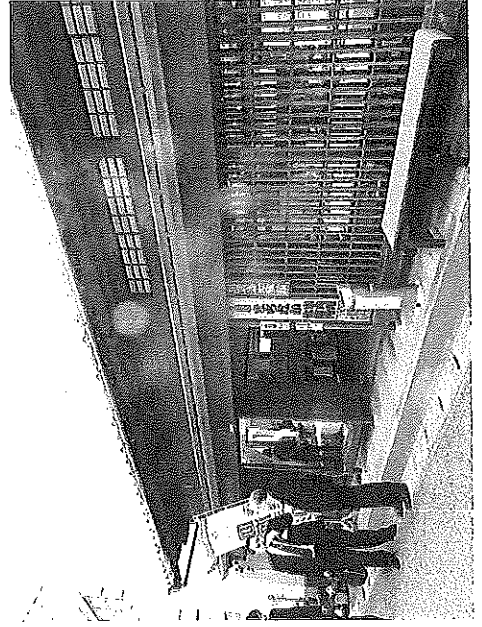
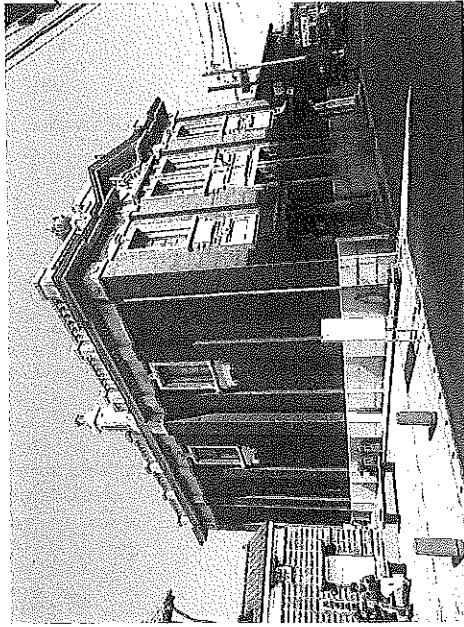
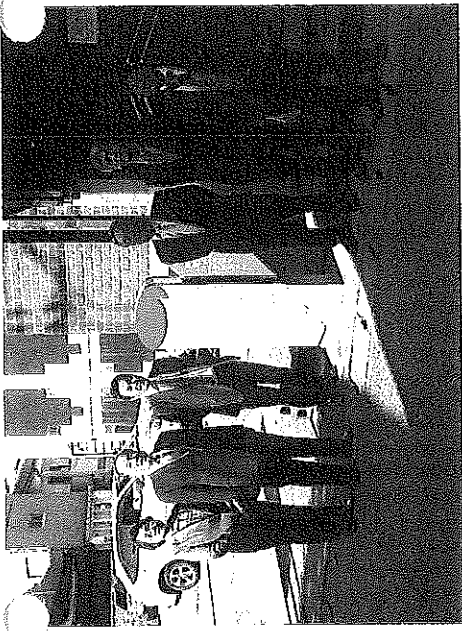
坂井市三国町

町家活用の写真

視察の様子

→ 旧森田銀行本店

栗田最古の鉄筋コンクリート建築物



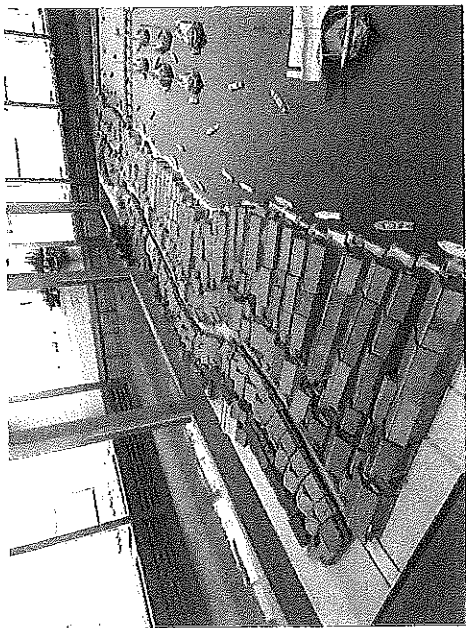
三園町

(A) 江戸〜明治中期を中心
 繁栄した当時の町並み

(B) 旧森田銀行本店内部
 ここを中心保存されています

(D) ぬくぬく龍翔館
 木下和政邸の中心
 デザインの中心
 明治12年〜大正時代
 小学校の中心、
 現在江津博物館

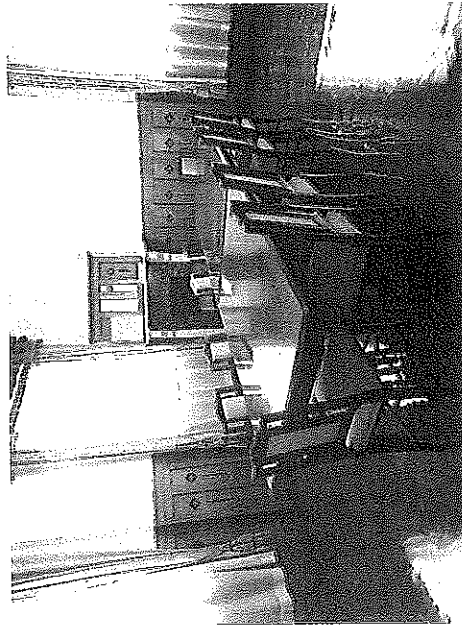
(E) 地前舟
 やくぬく龍翔館の中心
 展示されています



(A)



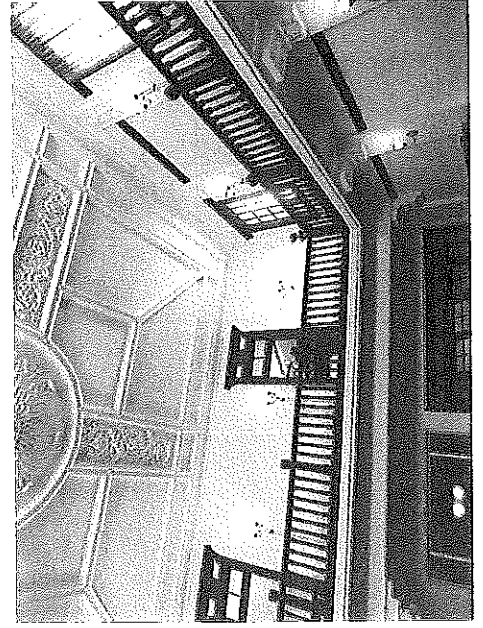
(B)



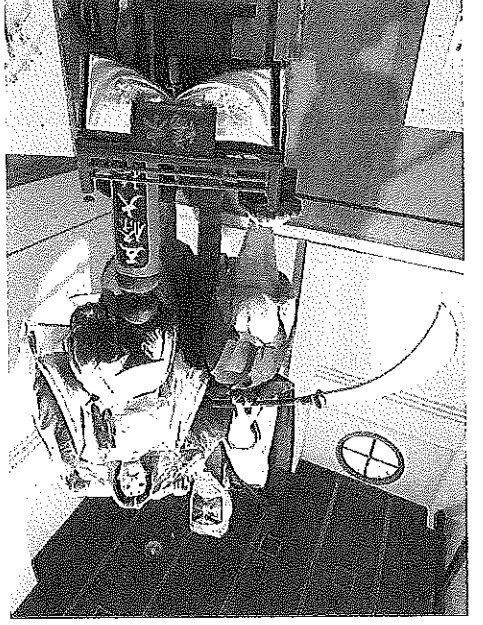
(D)



(E)



(C)



龍表市

① 人造卫星高明丸显新会

② 显新会互関

③ 珠光经理生家、
日露友好親善資料館

④ 市行社、市長訪問

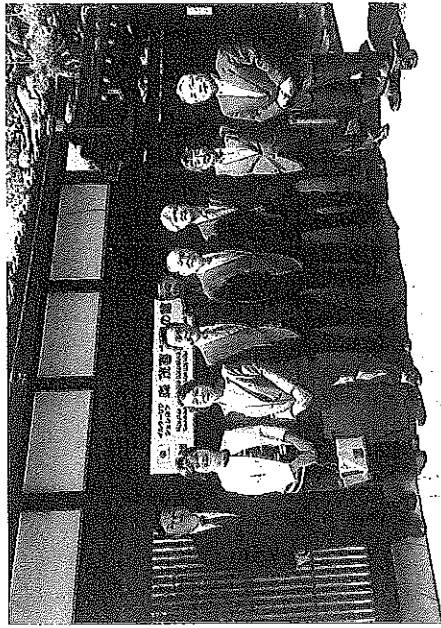
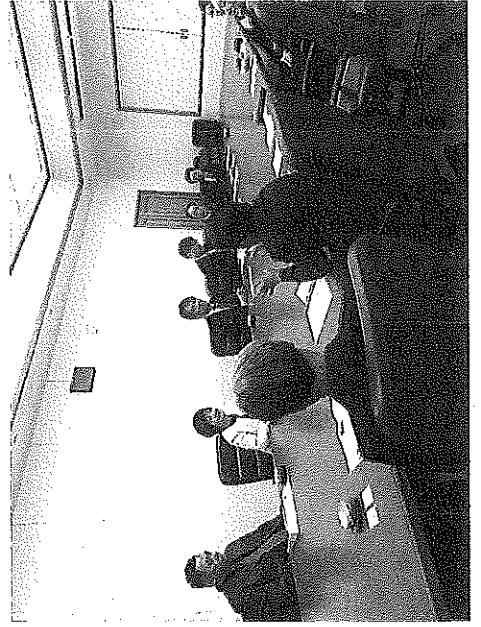
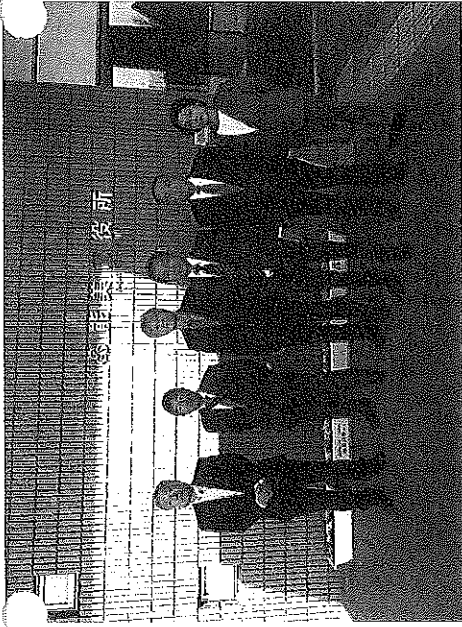
学芸中心の右へ

市長

副市長

市長

⑤



⑥



⑦



⑧

白山市
視察の様子

